

## ◆文理共通

1.  $xy$  平面上の直線  $y=x$  を  $l$  とし、次の条件(i), (ii)をみたす、行列  $\begin{pmatrix} a & b \\ c & d \end{pmatrix}$  で表される

1 次変換を  $f$  とする。

(i)  $l$  上の任意の点は  $f$  によって動かない。

(ii)  $l$  に関して対称な任意の 2 点の  $f$  による像は  $l$  に関して対称である。

このとき、次の各問に答えよ。

(1)  $b, c, d$  を  $a$  を用いて表せ。

(2) だ円  $x^2 + \frac{y^2}{4} = 1$  を原点を中心として正の向き(反時計回り)に  $45^\circ$  回転した図形の

$f$  による像が円であるとき、 $a$  の値を求めよ。

2.  $a_1 = 2$ ,  $a_{n+1} = \frac{a_n}{2} + \frac{1}{a_n}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) とする。このとき、次の各問に答えよ。

(1)  $\sqrt{2} < a_{n+1} < a_n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を示せ。

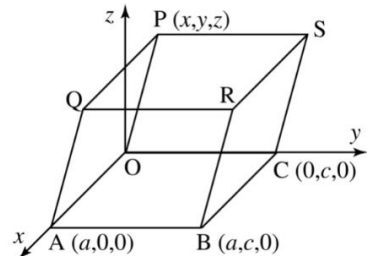
(2)  $a_{n+1} - \sqrt{2} < \frac{(a_n - \sqrt{2})^2}{2}$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を示せ。

(3)  $|a_5 - \sqrt{2}| < 10^{-10}$  を示せ。ただし、 $1.41 < \sqrt{2} < 1.42$  を用いてよい、

3.  $O$  を原点とする座標空間内に、4 点  $A(a, 0, 0)$ ,  $B(a, c, 0)$ ,  $C(0, c, 0)$ ,  $P(x, y, z)$  をとる。ここで  $a, c$  は正の定数で、 $z > 0$  とする。図のような、長方形  $OABC$  を底面とする平行六面体  $OABC - PQRS$  を考える。このとき、次の各問に答えよ。

(1) 直線  $OR$  と三角形  $QBS$  が直交する条件を求めよ。

(2) (1)の条件のもとで、 $z$  がとりうる最大値を求めよ。



◆理系

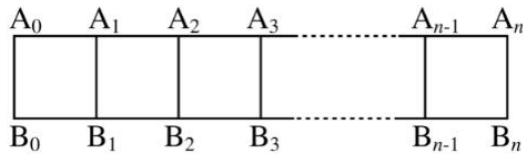
4. 正の整数  $n$  と実数  $a$  に対して  $f_n(x) = \int_0^\pi (\cos x + a \sin 2nx)^2 dx$  とおく。このとき、

次の各問に答えよ。

(1)  $f_n(a)$  を求めよ。

(2)  $f_n(a)$  を最小にする  $a$  の値を  $a_n$  とするとき、 $\sum_{n=1}^{\infty} \frac{a_n}{n}$  の値を求めよ。

5. 図のように、たての長さ 1、横の長さ  $n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) の長方形を、1 辺の長さが 1 の正方形に分割した図形を考える。



この図形の長さ 1 の各辺 ( $A_0A_1, A_1A_2, \dots, A_{n-1}A_n, A_0B_0, A_1B_1, \dots, A_nB_n, B_0B_1, B_1B_2, \dots, B_{n-1}B_n$ ) に赤または白の色を塗る。どちらの色を塗るかは、各辺ごとにさいころをふって決め、偶数の目が出れば赤、奇数の目が出れば白とする。このとき、この図形の左端の点  $A_0$  または  $B_0$  から右端の点  $A_n$  に、赤い辺だけを伝って到達できる事象を  $E$  とする。また、左端の点  $A_0$  または  $B_0$  から右端の点  $B_n$  に、赤い辺だけを伝って到達できる確率を  $F$  とする。事象  $E$  の確率を  $p_n$ 、 $E$  と  $F$  がともに起こる事象の確率を  $q_n$  とするとき、次の各問に答えよ。

(1)  $p_1$  および  $q_1$  の値を求めよ。

(2)  $p_n$  および  $q_n$  ( $n = 1, 2, 3, \dots$ ) を  $p_{n-1}$  と  $q_{n-1}$  を用いて表せ。

(3)  $\lim_{n \rightarrow \infty} p_n = 0$  を示せ。